

やってみよう（挑戦） 続けてみよう（粘り強さ） 最後まで（たくましさ）

【令和4年度重点合言葉】 あいさつ 音読 タブレット



上河内東小学校だより 12月増刊号



新しい生活様式：『3密避けて 手洗い・消毒・マスクに換気』

文責 校長 田沼広志



今年もお世話になりました



令和4年も残りわずかとなりました。皆様方にとって令和4年はどのような年だったでしょうか。学校としては、一昨年、昨年、そして今年と、着実に新型コロナウイルス感染症を克服しながら学校生活が正常化してきました。しかしながら、本校も含め、市内全域、そして、全国的にも感染が拡大し、また、インフルエンザ等、例年通りの感染症等にも今後対応していかなければなりません。保護者並びに地域の方々のご協力が欠かせませんので、引き続き、よろしくお願い申し上げます。そして、皆様が御健勝にて年を越せますことをお祈り申し上げます。

さて、11月は学校・学年行事等が多く、先日配付いたしました12月号ではお伝えしきれなかった記事を、12月増刊号としてお届けいたします。ぜひご一読ください。

地域協議会 11月16日（水）

収穫を祝う会



3年ぶりに給食試食を実施しました。会員の皆様も、昔を懐かしみ、並んで準備、片付けを行いました。また、収穫を祝う会もご覧いただきました。



小林計公様が教育支援者感謝状を受賞いたしました。長年本校のためにありがとうございます。



ふれあい文化教室 11月18日（金）

日頃馴染みのない『オペラ』を体験しました。やはり、生の迫力は圧巻でした。



校内クリーン活動

文化厚生部の活動予定であるバザーの中止を受けて、11月28日（月）に校内クリーン活動が行われました。子供たちではなかなか行き届かないトイレ清掃を行っていただき大変助かりました。ありがとうございました。来年はバザーができることを願っています。



お弁当の日 11月30日(水)

学校園で相談し、今年度もおにぎりの日として1回のみ開催といたしました。



お弁当の日の目的は『食事について親子で考え、食に関する関心を高め感謝の心をはぐくむ』のはずでした。ところが最近では、「自分では作っていない。」「お母さんが作ってくれた。」という児童が大変増えてきました。「朝は大変。」「片付けが大変。」という声も聞こえてきますが、お子さんの実態に合わせて「買い物は自分でさせる」「前の晩にお米を研ぎスイッチを押す」「最後の仕上げは自分でやる」など、少しでも自分でやった実感をもつことが大切です。お忙しい中とは思いますが、親子で活動し、苦勞させたり、大変なことにチャレンジさせたりしてください。面倒なことが子供の楽しみの一つに変われば、近い将来家族の貴重な戦力になるかもしれませんよ。



宇都宮市陸上競技大会 11月22日(火)

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け3年ぶりの開催となりました。感染拡大防止のためリレー競技は見合わせ、半日開催による個人競技のみの実施となりました。当日に向けて久しぶりに校内で練習に取り組む様子が見られ、みんな楽しそうに活動していました。

【本校代表選手】※100m 走は各2名ずつ

	5年男子	5年女子	6年男子	6年女子
100m	豊田 篤生	山田 侑里華	大木 健	篠原 彩希
100m	柏瀬 心暖	佐藤 那奈	中山 拓己	池田 風歌
走り幅跳び	赤羽 陽向	手塚 杏璃	山田 瑞希	藤田 未羽
走り高跳び	棄 権	森田 明果凜	手塚 奏汰	竹之下 すみれ



練習に参加した24名の皆さん、よく頑張りました。

別室登校支援ボランティア

宇都宮市教育委員会の施策として大学と協力した活動を行っていますが、その一環として、『別室登校支援学生ボランティア』として、作新学院大学で心理学を専攻している「河合瑠果さん」が本校に着任いたしました。別室登校で頑張っている児童を中心に、困り感を感じている児童のお手伝いをさせていただきます。よろしくお願いいたします。



第6学年図画工作の授業

6年生が図工の時間の一環として紙芝居を作成し1年生に披露しました。すべて創作による紙芝居ですが、それぞれが食育や環境などを念頭に置いたお話になっていました。教える内容が多岐にわたり、これからの学校では合科的な学習が求められています。図工の時間でありながら、食育や環境の内容に加え、6年生にとっては音読や人前で話すなど国語的な活動も加味されていました。1年生も楽しく鑑賞し、6年生に感想を述べていました。



市PTA連合会 バレーボール大会

11月20日(日)上河内体育館において3年ぶりに開催されました。なかなか人数が集まらず、練習にも苦勞したそうです。会員の皆様、来年度はぜひご参加ください。

